

(様式第1号の2)

平成27年8月21日

医療行為等実施許可申請書

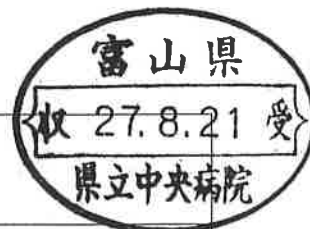
富山県立中央病院
院長 野田八嗣 殿

責任者名 渡辺 哲郎
所 属 内科和漢・リウマチ科
職 名 医長



下記について、必要書類を添えて申請します。

※受付番号 5042



1 課題名 当科における特発性腸間膜静脈硬化症に関する実態調査
2 実施体制（所属名、分担者、院外実施者等） 内科和漢・リウマチ科 渡辺哲郎、藤永洋
3 実施内容（医療行為等の概要、対象及び実施場所含む） 当科で確認されている特発性腸間膜静脈硬化症患者を対象とし、過去の検査および治療歴、診断後の臨床経過を調査する。
4 医学倫理的配慮〔(1)～(3)は必ず記載のこと〕 (1) インフォームド・コンセントを受ける手続等 病院ホームページでの情報公開を行う。 (2) 個人情報等の取扱い（匿名化する場合にはその方法を含む。） 個人情報の管理については匿名化を行い、個人情報の保護に努める。富山県立中央病院内科和漢・リウマチ科内の研究者が責任を持って情報の管理を行い、院外へ持ち出す際には完全匿名化を行い、新たな整理番号を割り付け個人の特定を不可能とする。 (3) 当該研究によって生じた健康被害に対する補償の有無及びその内容 後方視的研究であり、その範囲において健康被害の影響はない。 (4) その他 研究費は不要で、利益相反は出現しない。 本調査で解析されたデータは個人が特定できない様式で学会発表・論文発表を行う。

(注意事項)

1. 実施計画書、患者説明書、同意書（同意撤回書）を添付すること。その他必要に応じて、共同研究における承認文書、HP等での情報公開文書、補助説明資料等を添付すること。
2. 症例報告に関する申請については、上記によらず、症例論文を添付すること。

27年9月2日

医療行為等審査諮問書

富山県立中央病院倫理委員会
委員長 中野 隆 殿

富山県立中央病院

上記について、審査を行うよう諮問する。

院長 野田 八 嗣

